

2014 年度 入学試験問題

日本史 B

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章と地図について、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記し、マークするべきところはもっとも適切な語句、配列、組合せまたは記述を一つ選んで、その記号をマークしなさい。(40点)

昭和 24 年に地図の h の位置に当たる A 遺跡において関東ローム層の中から石器が発見されるまでは、日本には旧石器時代は存在しないといわれてきた。現在では多くの遺跡が日本列島の各地で見つかっているが、人骨が見つかった例は極めて少ない。これまでに日本列島各地で発見された更新世の化石人骨は新人段階のものである。^①

縄文時代の遺跡は、東日本を中心に数多く発見されている。神奈川県に所在する夏島貝塚は縄文時代 B 期に該当する代表的な貝塚遺跡である。調査当時において炭素 14 年代を測定した結果、その当時で世界最古となる約 9 千年以前との結果が示され議論をよんだ。縄文文化は採集狩猟を基本的な生業とし、各地で多くの遺跡が見つかっている。^② 縄文時代前期から中期の東日本は、もっとも縄文文化が発達し、人口も多かったと推定されている。地図の a の位置に当たる C 遺跡は、大型住居や直径 1 m の大型の柱を用いた構築物の痕跡が見つかったほか、道に沿った配石を持つ墓列や人為的に土を積み上げた盛土遺構が見つかるなど、高度な社会が存在していた証拠が見つかっている東日本を代表する縄文時代の集落遺跡である。

弥生時代になると、水稻耕作や青銅器などの金属器が大陸から伝えられる。^③ また、環濠集落や D 集落など、防御的な性格が考えられる集落が各地に現れ、戦争がおこなわれるようになったといわれている。

古墳時代は、各地のクニの連合体の中から中心的な勢力が近畿地方に現れた。前方後円墳の出現から古墳時代とするが、現在もっとも古い前方後円墳は地図の p の位置に当たる E 古墳であり、近年の炭素 14 年代測定の結果から 3 世紀中頃に構築された可能性が考えられている。その後、ヤマト政権が次第に日本列島の各地に支配権を及ぼしていくことは、前方後円墳の普及からも見ることができる。稻荷山古墳においては、出土した遺物から、中央と各地の豪族との関係を知ることができる。^④

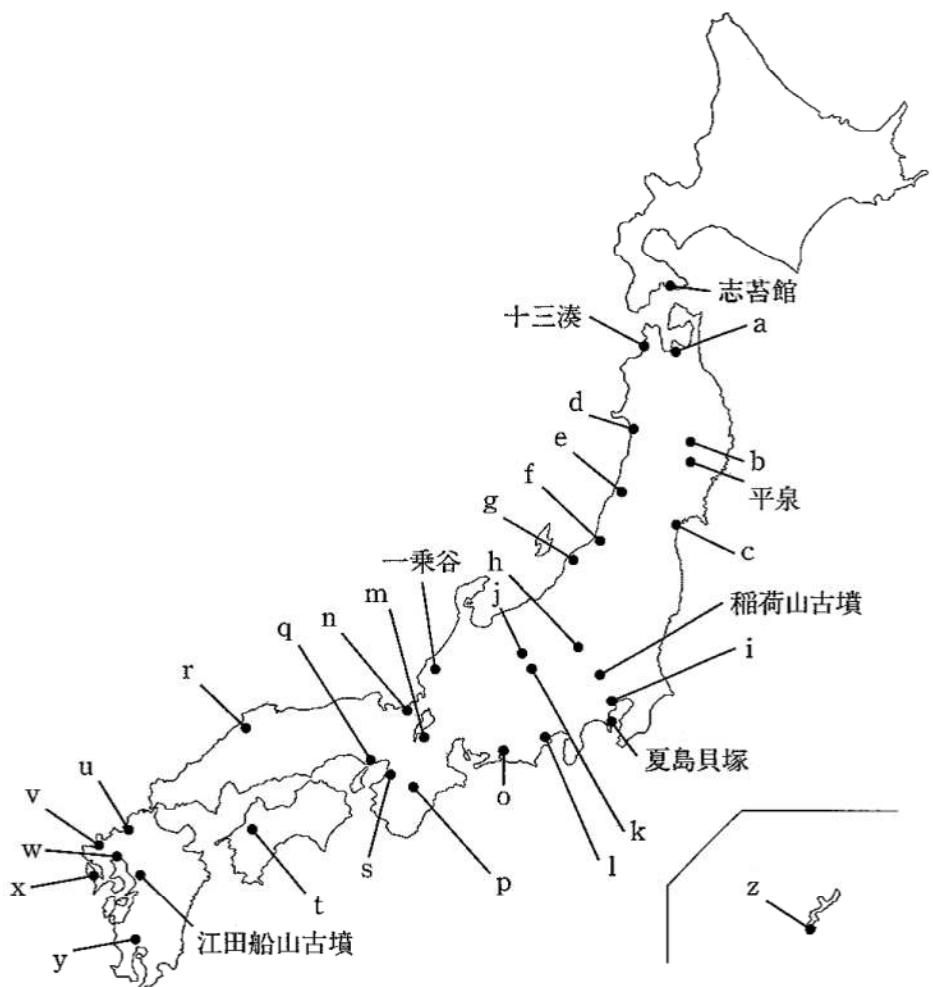
古代において律令体制が整備されていくとともに、中央政体は大和朝廷として中央集権的な政治体制を築いた。地図の m の位置に当たる宮町遺跡は、年輪年代から判明

した宮殿建物の構築年代から聖武天皇が構築した F 宮であると考えられている。飛鳥時代から平安時代のはじめにかけて東北地方に数回にわたり軍勢が派遣され、⁽⁵⁾ 蝦夷とよばれる人達と争いが生じていた。

平泉は、奥州藤原氏の本拠地で、柳之御所遺跡は発掘の成果を基にした整備がなされている。⁽⁶⁾ 平泉は、近年世界遺産に登録された。

中世には、商品経済が発達し、各地に商業都市が発達した。博多は自治組織が発達し、一時は 12 名の豪商が輪番で G という役に就き町政にあたった。蝦夷地との交易で栄えた十三湊は、三津七湊と称された明との交流や日本海海運の重要な港湾都市の一つである。⁽⁷⁾ 蝶夷地との交易が海上交通の発達に伴って盛んとなった結果、和人が北海道道南に進出し志苔館など道南十二館といわれる根拠地を築いていき、次第に北海道に先住していたアイヌの人々との間に摩擦が生じていった。⁽⁸⁾

本州各地において政治的・経済的な中心としての役割を果たす城下町が発達した。
一乗谷は、戦国大名の城下町として発達したが、⁽⁹⁾ 発掘調査の結果城下において様々な商家が営まれていたことが確認されている。⁽¹⁰⁾ 織田信長は、さらに安土の城下町で商工業者に自由な営業活動を認める H を出すなどの経済政策を進め、商業の発展を促した。



問1 空欄Aに入る語を記しなさい。

問2 下線部①の更新世の化石人骨の発見地として、遺跡名と地図上の位置の組み合わせにおいて、適切なものを次のなかから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 港川 — z
- イ. 浜北山下町 — o
- ウ. 和田峠 — k
- エ. 明石早水台 — q
- オ. 野尻湖 — j

問3 空欄Bには縄文時代の6期区分の時期名称が入る。その時期名を記しなさい。

問4 下線部②の縄文遺跡の説明として適切な文章を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. x の位置に当たる福井貝塚では、壺形土器の出土する層の炭素14年代を測定した結果、15000年以上の古さであることがわかった。
- イ. t の位置に当たる上黒岩岩陰遺跡では、世界最古となる9000年前のウマの埋葬例が見つかった。
- ウ. i の位置に当たる大森貝塚は、日本最初の近代的な発掘が、モースによっておこなわれた遺跡である。
- エ. y の位置に当たる上野原遺跡は、ヒスイやアスファルトが数多く出土しており、中国大陸との交流が確認された。
- オ. n の位置に当たる鳥浜貝塚は、多数の丸木舟が出土しており、出土する石包丁の形態が類似することから、朝鮮半島との間を渡海していたと考えられる。

問5 空欄Cに入る遺跡名を記しなさい。

問6 下線部③について、縄文時代から弥生時代に移る頃の遺跡の説明として適切な文章を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. uの位置に当たる板付遺跡では、縄文時代晚期にさかのぼる可能性がある畑の遺構が見つかっている。
- イ. rの位置に当たる加茂岩倉遺跡では、標高300mの山上に多数の銅剣をもつ集落が営まれていた。
- ウ. vの位置に当たる菜畠遺跡では、現在最も古い可能性がある水田跡がみつかっている。
- エ. lの位置に当たる登呂遺跡では、縄文時代にさかのぼる水田跡がみつかっている。
- オ. wの位置に当たる吉野ヶ里遺跡では、環濠で囲まれた水田跡がみつかっている。

問7 空欄Dに入る語を記しなさい。

問8 空欄Eに入る語を記しなさい。

問9 下線④に関する説明として適切な文章を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 稲荷山古墳から出土した鉄刀銘に、sの位置の誉田御廟山古墳出土鉄剣の銘文と同一の人物と考えられる「ワカタケル大王」の名が象嵌されている。
- イ. 稲荷山古墳から出土した鉄刀銘には、熊本県の江田船山古墳出土鉄剣の銘文と同一の人物と考えられる「ワカタケル大王」の名が象嵌されている。
- ウ. 稲荷山古墳から出土した鉄剣銘に、sの位置の大仙陵古墳出土画像鏡の銘文と同一の人物と考えられる「ワカタケル大王」の名が象嵌されている。
- エ. 稲荷山古墳から出土した鉄剣銘に、熊本県の江田船山古墳出土鉄刀の銘文と同一の人物と考えられる「ワカタケル大王」の名が象嵌されている。

オ. 稲荷山古墳から出土した鉄劍銘に、 s の位置のミサンザイ古墳出土鉄刀の銘文と同一の人物と考えられる「ワカタケル大王」の名が象嵌されている。

問10 空欄Fに入る語を記しなさい。

問11 下線部⑤に関連する、 北陸地方および東北地方の城柵について、 地図上の位置と名称の組み合わせが正しく、 かつ年代順に並べた配列として、 適切な組み合わせを次の中から一つ選び、 その記号をマークしなさい。

- ア. g—磐舟柵 — c—多賀城 — b—胆沢城 — d—秋田城
- イ. f—磐舟柵 — c—雄勝城 — e—徳丹城 — b—志波城
- ウ. f—磐舟柵 — c—多賀城 — d—秋田城 — b—志波城
- エ. g—淳足柵 — c—雄勝城 — b—徳丹城 — d—伊治城
- オ. f—淳足柵 — d—秋田城 — c—多賀城 — e—出羽柵

問12 下線部⑥に関する説明として適切な文章を次の中から一つ選び、 その記号をマークしなさい。

- ア. 柳之御所は藤原清衡が源義家のために建てた政庁であると考えられる。
- イ. 柳之御所は藤原基衡が毛越寺の附属施設として建てたと考えられる。
- ウ. 柳之御所は藤原秀衡が源義経の滞在所として建てたと考えられる。
- エ. 柳之御所は藤原秀衡が建てた政庁であると考えられる。
- オ. 柳之御所は藤原基衡が建てた墓所であると考えられる。

問13 空欄Gに入る語を記しなさい。

問14 下線部⑦の三津七湊に含まれる湊を次の中から一つ選び、 その記号をマークしなさい。

- ア. 堺湊
- イ. 難波湊

- ウ. 大津
- エ. 輪島湊
- オ. 大湊

問15 下線部⑧に関する説明として適切な文章を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

問16 下線部⑨に関する説明として適切な文章を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 北海道には、旧石器時代には白滝遺跡などヒスイが多量にとれる遺跡があり、シベリア地方の細石刃文化が伝来していた。
- イ. 北海道には弥生文化は伝わらず、採集狩猟を生業とした文化が長く続いている、貝塚時代と呼ばれる。
- ウ. 古代の北海道には北方の海獣狩猟を生業としていた人々が移動していく住み着いていた。それらの人々が残した文化はオホーツク文化と呼ばれる。
- エ. 中世アイヌはグスクと呼ばれる城柵を北海道各地に残した。
- オ. 中世に道南地域を支配した蠣崎氏は、16世紀には函館に交易場を開け、アイヌの人達を経済的に統制した。

問17 下線部⑩について、その地の支配者が制定した家訓は何か、記しなさい。

問18 下線部⑪に関する説明として正しいものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 中世都市鎌倉の発掘調査により、材木座からは政所跡が発見され、池を配した庭園跡が検出されている。
- イ. 中世都市京都では、平氏の本拠地であった六波羅の発掘調査で多量の中国製などの陶磁器が出土するなど、宋との貿易が盛んだったことがわかった。

- ウ. 小田原城の発掘調査成果から、小田原城下には整然と武家屋敷が並んでおり、ほとんど町人は住んでいなかったことがわかった。
- エ. 岡山県草戸千軒町遺跡をのぞき、中世における門前町は発掘調査によってはほとんど発見されていない。
- オ. 江戸は、近世以降の開発が激しく、発掘調査による研究はできないが、太田道灌が築いた江戸城下町の区割りをそのまま踏襲していると考えられる。

問19 空欄Hに入る語を記しなさい。

問20 地図に示した遺跡・史跡の構築・出現順序として、適切な配列を次のなかから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. h → a → z → p → 十三湊 → d
- イ. a → z → c → d → p → 一乗谷
- ウ. z → t → c → w → 平泉 → m
- エ. j → y → s → v → 稲荷山古墳 → r
- オ. t → a → i → p → m → 志苔館

II つぎの文章（A～E）中の空欄（a～h）に入れるのにもっとも適切な語句を考え、正確な漢字で、記入しなさい。人名は姓名を記しなさい。また、設問（①～⑦）については、もっとも適切なものをそれぞれ一つ選び、その記号をマークしなさい。（史料中の漢数字は算用数字に改めてあります。）（30点）

- A. 日米修好通商条約では「第3条（a）〔地名〕、箱館港の外、次にいふ所の場所を左の期限より開くべし。神奈川〔中略〕西洋紀元1859年7月4日、長崎〔中略〕同断、新潟〔中略〕1860年1月1日、（b）〔地名〕〔中略〕1863年1月1日」と、開港場の拡大が取りきめられた。また「第6条　日本人に対し、法を犯せる亞墨利加人は、亞墨利加コンシュル裁断所にて吟味の上、亞墨利加の法度を以て罰すべし」という規定も含まれていた。
- B. 1869年5月、箱館の（c）〔漢字3字〕に立てこもっていた榎本武揚らが新政府軍に降伏し、旧幕府軍の抵抗が終結した。こうして全国支配を固めた新政府は、同年中に各藩からの願いを受けるという形で（d）〔漢字4字〕を実施し、さらに中央集権的支配を強める施策を次々とうち出していった。
- C. 自由民権運動では、1873年に征韓論争に敗れて下野した板垣退助や、1881年の開拓使官有物払下げ事件に関連して参議を罷免された（e）など、政治路線をめぐる対立によって政府を離れた政治家を中心に民権派政党が樹立された。また、民間でも多くの憲法私案が作成され、理論的論争も活発に展開された。
- D. 1914年6月の（f）〔国名〕皇太子殺害事件をきっかけに第一次世界大戦が始まると、日本は（g）同盟を理由にドイツに宣戦し、交戦国の一員となった。日本軍は、赤道以北のドイツ領南洋諸島の一部と、中国におけるドイツの根拠地であった山東省青島を占領した。日本政府は、こうした軍事行動を背景に、中国の袁世凱政権に対して二十一カ条の要求をつきつけた。

E. 戦後、日本と大韓民国との国交を樹立させた日韓基本条約では、第1条で「両締約国間に外交及び領事関係が開設される」と記され、第2条では「1910年8月22日以前に大日本帝国と（　h　）〔正式国名〕との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される」と記されている。

〔設問〕

①Aについて、幕府内にあって、朝廷にこの条約調印の勅許を求めた人物として最も適切なのは誰か。

- ア. 堀田正睦
- イ. 阿部正弘
- ウ. 徳川齊昭
- エ. 井伊直弼
- オ. 水野忠邦

②Aの第6条に関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. アメリカ人に対して法を犯した日本人については、アメリカの法律で処罰されることとなった。
- イ. こうした規定を、日本のアメリカに対する最惠国待遇という。
- ウ. 1871～3年に派遣された岩倉遣欧使節は、欧米歴訪中にこの条項の改定問題を提起しなかった。
- エ. 井上馨外相は、こうした規定の撤廃をめざす交渉を有利に進めるため、鹿鳴館を建設するなど、欧化政策を実施した。
- オ. こうした規定は、1911年に小村寿太郎外相の下で撤廃された。

③Bに関連して、新政府がその後に実施した諸施策a～eについて、古いものから年代順に正しく配列されたものを、下のア～オのうちから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 徵兵令の公布
- イ. 金禄公債証書の付与

- c. 北海道開拓使の設置
 - d. 警視庁の設置
 - e. 学制の公布
- ア. a→d→b→e→c
- イ. c→a→d→e→b
- ウ. a→d→b→c→e
- エ. c→e→a→d→b
- オ. d→a→c→b→e

④Cについて、民権派諸党の動きについての説明として間違っている文はどれか。

- ア. 立憲改進党はフランス流の急進的自由主義を標榜していた。
- イ. 自由党は農村部を中心に、立憲改進党は都市部を中心に支持を広げて行った。
- ウ. 1880年代、福島事件や秩父事件など、政府の言論弾圧や重税に反対する住民の直接行動に、自由党員など多くの民権派活動家が参加した。
- エ. 自由党の板垣退助の洋行を支援した政府の懐柔策によって、自由党内、民権派内の結束が揺らぐことになった。
- オ. 政府は、民権派に対抗させるため、立憲帝政の結成を支援した。

⑤Dについて、第一次世界大戦中の事件として適切でないものはどれか。

- ア. 米騒動
- イ. シーメンス（ジーメンス）事件
- ウ. 第四次日露協約の締結
- エ. シベリア出兵
- オ. 工場法の実施

⑥Dについて「二十一ヵ条の要求」に含まれないものはどれか。

- ア. ドイツが山東省に有していた権益の日本への継承。
- イ. 旅順・大連の租借権、南満州鉄道の権益の期限延長。
- ウ. 中国最大の製鉄企業である漢治萍公司を日中合弁企業とすること。

- エ. 福建省の権益を第三国に割譲しないこと。
- オ. 澎湖諸島の日本への割譲。

⑦Eの条約が締結されたのは、どの内閣の時か。

- ア. 岸信介内閣
- イ. 池田勇人内閣
- ウ. 佐藤栄作内閣
- エ. 田中角栄内閣
- オ. 中曾根康弘内閣

III つぎの文章（1～8）の空欄（ア～ク）に入れるのにもっとも適切な人名を考え、その姓名を正確な漢字で記入しなさい。また、括弧（①～⑦）については、もっとも適切な語句をそれぞれの括弧の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。（30点）

1. 1856年に陸奥国に生まれた（ア）は、司法省法学校を退学処分となった後、郵便報知新聞社に入った。その後、天津領事・農商務省参事官・外務次官などをつとめ、1898年には大阪毎日新聞社社長になった。1900年に立憲政友会が創立されるとこれに参加し、総務委員兼幹事長となった。同年、逓信大臣として入閣した。第一次・第二次西園寺内閣、第一次山本内閣では内務大臣をつとめ、党勢の拡張をはかった。1914年には立憲政友会の総裁になった。1918年、米騒動で寺内内閣が退陣すると、内閣を組織した。彼は、この内閣で、①（a. 対米協調に反対する外交政策をとった。 b. 治安維持法を成立させた。 c. 選挙権の納税資格を3円以上に引き下げた。 d. 一貫して緊縮財政政策をとった。 e. 「平民宰相」にふさわしい清潔な政治を行い、汚職を極小化した。）彼は、1921年、東京駅で暗殺された。
2. 1861年に広島に生まれた（イ）は、海軍兵学校・海軍大学校を卒業後、累進して、1905年には連合艦隊兼第一艦隊参謀長として日本海海戦に参加し、バルチック艦隊の撃滅を指揮した。1915年以降、第二次大隈内閣から5代の内閣の海軍大臣をつとめた。1921年から1922年にかけてのワシントン会議では全権委員として出席し、九ヵ国条約・四ヵ国条約などの締結に努力した。このうち、九ヵ国条約は、②（a. 中国の関税自主権の承認 b. 中国の主権の尊重 c. 太平洋の現状維持 d. 中国での治外法権の撤廃 e. 日英同盟の廢棄）を約束していた。1922年、内閣を組織し、海軍軍縮とシベリア撤兵を実行した。1923年没。
3. 1866年に上総国に生まれた（ウ）は、帝国大学法科大学卒業後、外務省に入り、北京公使館在勤中には義和団事件にあい、北京に籠城した。1915年外務大臣となった。1917年、特派大使としてアメリカに赴き、ランシング国務長官と日米共同宣言を結んだ。この共同宣言には、③（a. 中国の門戸開放を否認すること

b. 日本の山東省支配を承認すること c. アメリカのフィリピン統治を承認すること d. 対華二十一ヵ条の要求を承認すること e. 中国における日本の特殊権益を承認すること) が記されていた。1945年没。

4. 1883年に兵庫県に生まれた(エ)は、陸軍士官学校・陸軍大学校を卒業した。1918年、シベリアに出征した。1926年、関東軍参謀となった。1928年、張作霖爆殺事件を起こしたが、謀略は失敗し、首謀者として停職となった。1930年には予備役に編入された。1932年には、満鉄理事となり、後に、満州炭礦理事長・山西産業社長などをつとめた。1955年、中国で病死した。なお、張作霖の息子の張学良は、張作霖爆殺事件の後、④(a. 国民政府の指揮下に入り、後に西安事件の立役者となった。 b. 日本軍の後援を受入れ、奉天軍閥を率いて国民政府と対立した。 c. 奉天軍閥壊滅により、一切の政治的影響力を喪失した。 d. やがて「満洲国」の育成に協力した。 e. 西安事件で国共合作の立役者となり、その後、国民政府の重鎮として重要な国務を担当した。)

5. 1893年に愛媛県に生まれた(オ)は、第一高等学校時代に内村鑑三の影響により無教会主義のキリスト者となった。東京帝国大学を卒業後、住友総本社勤務をへて、同大学経済学部の助教授・教授となり、植民政策を講じた。日本の軍国主義化に抵抗し、1937年に東京帝国大学教授を辞職した。辞職後は、個人誌『嘉信』を刊行し、『聖書』集会や講演に尽力した。日本の敗戦後、東京大学に復帰した。1951年から東京大学総長をつとめた。主著に、⑤(a.『余は如何にして基督信徒となりし乎』 b.『武士道』 c.『死線を越えて』 d.『帝国主義下の台灣』 e.『日本資本主義分析』)などがある。1961年没。

6. 1889年に京都府に生まれた(カ)は、病弱のため神戸中学を中退した。1907年から5年間、カナダで苦学した。1920年に同志社大学講師、翌年に京都大学講師となり、性教育・性科学確立の運動を行った。労働者・農民のための産児制限運動も行った。1928年の総選挙で、労働農民党から立候補して当選した。1928年に起こった弾圧事件である⑥(a.三・一五事件 b.四・一六事件 c.人

民戦線事件 d. 一〇月事件 e. 三月事件) の後、帝国主義戦争反対・治安維持法反対を唱えて運動したが、1929年に暗殺された。

7. 1898年に東京府三宅島に生まれた(キ)は、早稲田大学在学中に建設者同盟を結成した。早稲田大学を卒業後、日本農民組合常任委員として、木崎村争議を指導した。1926年、日本労農党の結成に参加した。1932年には社会大衆党に参加し、1933年には東京市会議員となった。また、1936年には代議士に当選した。戦後、日本社会党の結成に参加し、組織部長となった。安保闘争の中で1960年に日本社会党の委員長になり、闘争の先頭に立ったが、同年10月の立会演説会で右翼の少年に刺殺された。あたたかい人柄で大衆的な人気があり、国会での追悼演説では、当時の首相であった⑦(a. 岸信介 b. 石橋湛山 c. 佐藤栄作 d. 鳩山一郎 e. 池田勇人)は、「演説百姓」として全国各地を遊説してまわった彼を讃える演説を行って、感動を呼び起した。

8. 1878年に東京に生まれた(ク)は、札幌農学校を卒業後、ハーバード大学などに留学した。帰国して、東北帝国大学農科大学で英語を教えた。1910年、武者小路実篤らと『白樺』の創刊に参加した。『カインの末裔』などを出版して、流行作家となった。ほかに『生れ出づる悩み』『或る女』などがある。思想的行き詰まりの打開策として、北海道の自己所有の農場を解放した。1923年、心中死。